

平成26年3月20日

各 位

会 社 名 株 式 会 社 F R S
(登記社名 株式会社フォーバル・リアルストレート)
代表者名 代表取締役社長 武林 聡
(J A S D A Q ・ コード 9 4 2 3)
問合せ先 取締役管理部長 早川 慎一郎
(T E L 0 3 - 5 4 6 8 - 6 9 0 2)

資金の借入に関するお知らせ

当社は、下記のとおり資金の借入を実施いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 借 入 先 : 株式会社フォーバル
2. 借 入 金 額 : 10 百万円
3. 借 入 金 利 : 年 2.0%
4. 返 済 方 法 : 期日一括
5. 借入実行日 : 平成 26 年 3 月 20 日
6. 返 済 期 限 : 平成 26 年 6 月 30 日
7. 担 保 の 状 況 : 無担保、無保証
8. 資 金 使 途 : 運転資金
9. 当社との関係 : 当社普通株式を 11,842,000 株 (平成 25 年 12 月 31 日現在) 保有している親会社であり、役員の兼務、サービスの取次、商品仕入等の営業取引を行っております。
10. 支配株主との取引等に関する事項 :

当該取引は、株式会社フォーバル (支配株主・親会社) との重要な取引に該当いたします。

当社は、平成 25 年 6 月 28 日付コーポレート・ガバナンス報告書の「支配株主との取引等を行う際における少数株主の保護の方策に関する指針」に「親会社である株式会社フォーバル及びグループ各社との取引条件の決定については、一般取引条件と同様に決定しております。今後も、このような状況を維持しつつ、少数株主に不利益を与えないよう適切に対応する予定であります。」と定めており、当該取引につきましても、一般取引条件と同様に決定しております。

また、当該取引の公正性を担保するための措置及び利益相反を回避するための措置といたしまして、公正性の担保につきましては、当社は、当社独自の事業活動及び自立した経営において親会社からの制約をうけることはなく、上場会社として十分に独立性を有していると認識しており、利益相反の回避につきましては、当該取引の決定は、相手方となる株式会社フォーバルから派遣された取締役である加藤康二及び行辰哉を除いた取締役で行っております。

さらに、当該取引につきましては、独立役員であり、当社の社外監査役である西田拓稔氏より、「本取引は、少数株主にとって、不利益なものでもなく、また、社会一般的な取引と比較して、取引条件が当社にとって不利益なものではない。」との意見をいただいております。

以上